

## 〈 施工説明書 〉

## モクサッシ

室内窓

株式会社 ウッドワン 〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1  
商品相談窓口 フリーダイヤル 0120-813-331

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

**⚠ 注意** 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・ 屋内専用。  
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。屋外設置は絶対にしないでください。
- ・ 内装としての目的以外での使用不可。  
内装以外の用途では使用しないでください。
- ・ 吹き抜け窓では使用しないでください。



注意!

- ビスはビス穴に取り付ける。下穴が加工されていない場合は、指定の位置に必ず下穴をあけてからビスを固定してください。
- 開梱後は換気を行ってください。
- 施工は開口の大きさに対応できる人数で行ってください。
- 両面テープでの仮止めは固定ではないのでビス、接着剤での固定が完了するまで材料の落下には十分配慮してください。

WOODONE

	部品名称	数量	備考
梱包内訳表	「モクサッシ引違い窓」枠、障子	1セット	完成品製作可能範囲W640～1500、H300～1400 注意：別途、商品同梱の施工説明書をご確認の上で施工をしてください。
	化粧額縁(オプション製品)	2セット	注意：別途、商品同梱の施工説明書をご確認の上で施工をしてください。
	額縁ジョイント部材(オプション製品)	1セット	壁厚130/114/145mm対応

## ①開口部の確認

発注した製品(モクサッシ引違い窓)の取り付けを行なう開口と製品の枠外寸法(発注時の開口部内法寸法)が間違っていないかを確認してください。開口部がひし形になっていたり、歪んでいたりすると正常に製品を施工出来ません。開口部の寸法を確認後、必要であれば開口部の調整をしてください。

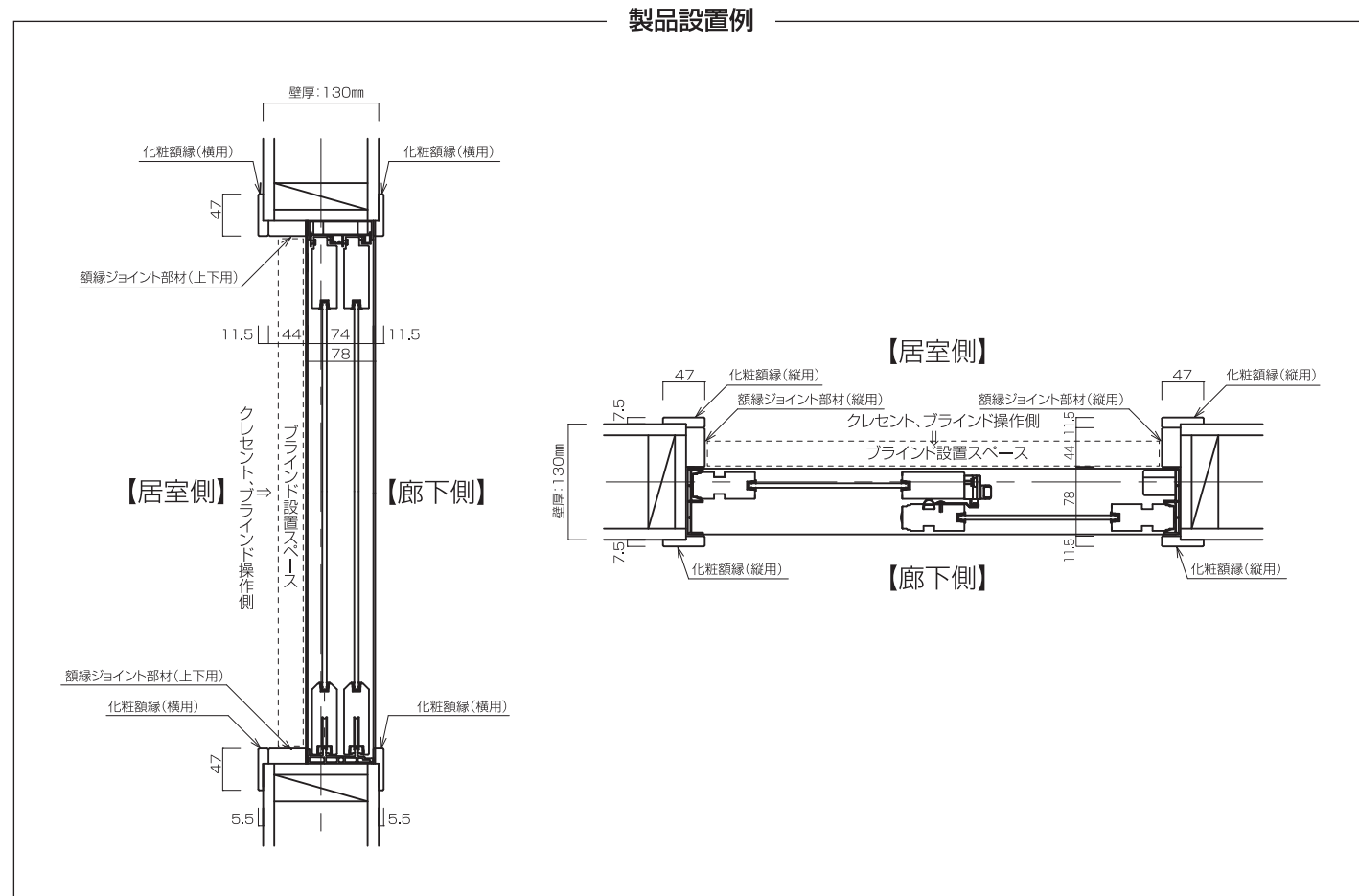
また、現場の壁厚と額縁ジョイント部材(壁厚130/114/145mm対応)の中が適した寸法かを確認してください。製品の対応している壁厚ではない場合、現場で額縁ジョイント部材の中を切削してください。

## ②製品設置方向の確認

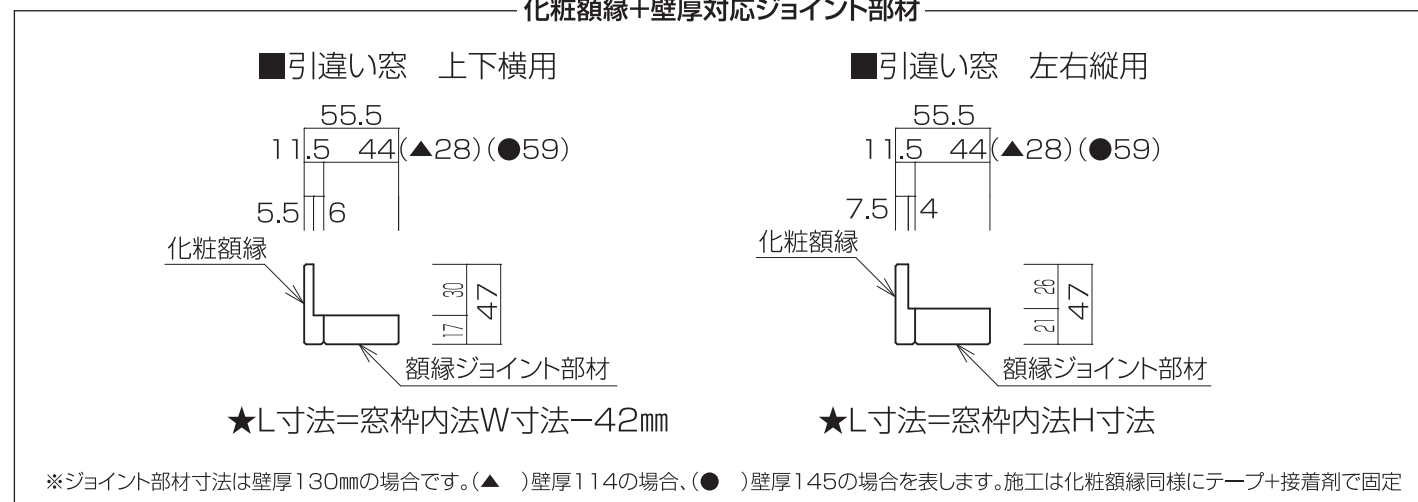
モクサッシを使った室内窓は、開口部の両側に化粧額縁が取り付けられ、その間へモクサッシと額縁ジョイント部材が設置される納まりとなります。

モクサッシの障子と枠には居室側と廊下側という方向を指定しておりますが、室内窓で使用する場合は設置する間仕切り壁の場所や目的に応じて設置方向を決めてください。クレセントを使用する場合は、居室側にクレセントが取り付けられます。また、内窓用ブラインドを取付ける場合は、額縁ジョイント部材側へ取付けます。

設置例(下図参照)を参考にして仕上がりを決定してください。



化粧額縁+壁厚対応ジョイント部材



## ③廊下側 化粧額縁の取り付け

設置例図の廊下側から化粧額縁を取り付けます。裏面に貼ってある製品の両面テープを剥がし、両面テープと両面テープの間に接着材を塗布して圧着固定します。

## ④モクサッシの取り付け

モクサッシ縦枠及び上枠、下枠レールの廊下側を、先に取り付けた化粧額縁に押し付けた位置に施工します。(設置例図参照) 通常の内窓です。施工では屋外側となります。

モクサッシの施工手順については製品同梱の施工説明書をご参照ください。

## ⑤額縁ジョイント部材の取り付け

縦から横の順に額縁ジョイント部材を取り付けます。取り付けはモクサッシの枠材に押し付けた位置となります。(設置例図参照) 製品の両面テープを剥いて接着剤を塗布し、必要であれば隠し釘で固定してください。

## ⑥居室側 化粧額縁の取り付け

額縁ジョイント部材に押し付けた位置へ居室側の化粧額縁を取り付けます。製品の両面テープを剥いて、接着剤を塗布し圧着固定してください。

## ⑦上内枠の調整と障子の吊り込み、戸車の調整

障子の吊り込み前に上内枠を見付け5mm~7mm程度に調整します。障子を吊り込み戸車の調整をします。障子を閉じた状態で縦枠と障子が平行になるように調整します。障子を開閉し動作を確認してください。開閉動作が重い場合、上内枠が下がり過ぎか、戸車の上り過ぎが考えられます。障子の調整については、モクサッシ施工説明書をご参照ください。

MEMO